

# 教科目標

## 言語聴覚士科

### 養成目的

病気や事故、あるいは発達の遅れなどによりコミュニケーション障害や摂食・嚥下障害を持った方に対し、その能力や機能を獲得・回復・維持していく専門職の養成をします。

また、専門的知識や技術の習得だけでなく医療・福祉のスタッフと連携を取りつつ、相手の立場に立って考えることができ、その家族とも信頼関係を築くことのできる人間性を育てます。

そして、卒業と同時に国家資格を取得し、即戦力として現場で働くことのできる豊かな社会性を身につけた言語聴覚士を養成します。

### 取得目標資格

1. 言語聴覚士

### 就職分野

1. 病院、診療所、リハビリテーションセンター
2. 介護老人保健施設
3. 特別養護老人ホーム
4. 訪問介護ステーション
5. 通所リハビリテーションセンター
6. 療育施設
7. 肢体不自由児施設、難聴幼児通園施設、知的障害児通園施設
8. 補聴器専門店

### 職種

1. 言語聴覚士（ST = Speech-Language-Hearing Therapist）